

平町のウキンドウ

いはき新報社

本社第二回ウキンドウ裝飾競技大會

各位の絶大なる御賛同と御盡力を謹んで乞ふ

平町の春は松ヶ岡公園から駘蕩の春風もメツキリと間近に迫つた。櫻花はやがて満山を飾らんとす、今や内外多端重大、全國民の緊張を要する秋、經濟界は世を擧げて殺人的不景氣の聲のみを聞く、只徒らに好況を待望し夢想することなく起ちて現時の不況を好轉させよ。本社は昨年此處に着眼し別稿記載の如く櫻花時を期し、ショー・ウキンドウ裝飾競技大會の計畫を發表一大狼火をあげ突撃を試みたるに平町長伏見彦衛氏、平商業學校商友會、各町會議員平町日刊四社並に一般有志諸彦の絶大なる御賛助と御後援を蒙り御蔭を以て盛大裡に終了いたしました事は本社の榮譽と衷心感謝に堪へず。

今般昭和産業博覽會開催の好期に第二回ショー・ウキンドウ並に店頭裝飾競技大會を催す、然して不景氣に依る鎮國の人心を開放せんことに努め、觀喜と喚聲の迫力を以て憂鬱なるこの空氣を拂ひ景氣挽回を企て大衆人民の安逸を願ふものである。冀くは愛讀者諸氏よ我社の微衷を諒とせられ絶大なる御賛同と御援助の御芳志を重ね給はんことを謹んで希ふ。

◆題字……山崎與三郎氏
◆圖案……山田勇太郎氏
元七七銀行支平店長
福馬縣平町長橋町四七
責任者 高木 喬

いはき新報社
高木 喬

昨年のウキンドウ裝飾競技大會

輝く町長大カッブは大谷時計店へ

昨年町内各加入商店が双手を擧げて期待しつゝあつた本社主催ウキンドウ裝飾競技大會は昨年四月九日午後七時から七七銀行樓上に開催されたが當夜の出席審査員の顔振れば、吉田商業學校長、山田七十七支店長近藤啓中教授、酒井磐女教授、諸橋久太郎、鈴木邦三郎、加藤丈夫、山田磐磨、藤田女子學校長、平商友會幹事、諸氏は何れも多忙の身を寸暇を偷んで七日より三日間晝夜に亘つて嚴重なる審査を行ひ更に審査の當日は一同町内三十有餘の参加商店のウキンドウを公平無私の態度を以て觀察し會場に引き上げ審査に移り先づ吉田校長推されて審査長となし各自意見を交換何れも各

- 自の立場から持異の感想を開陳し甲論乙駁場内火花を散らして容易に纏まる模様も無かつたが採点法に協議も一決し採点の結果左記の如く結定茲に榮譽ある平町々長大カッブは大谷時計店の手に歸した
- 一等 大谷時計店
 - 町長大カッブ褒狀
 - 二等 大塚靴店
 - 牛久子洋服店
 - 美術置時計褒狀
 - 三等 山崎合名會社
 - 同 マルトモ柴田書店
 - 同 金子屋酒店
 - 美術置時計褒狀
 - 佳作ツルヤ洋品店、常盤屋時計店、田巻香油店、和久井屋漆器、店遠藤帽店、天地堂、關内藥店
 - 外参加商店褒狀



(寫眞ハ優勝セル大谷武雄氏)

ウキンドウ裝飾に對する各諸氏の興味溢るゝ内容の一讀を乞ふ

從來商業振興に關する研究書や廣告圖案に關する著書は數多く上梓されたが其の

高木 喬 香生

つた、苟くも何れの草稿を作る人でも此のウキンドウに就ては一方ならず苦心を拂ひ効果ある商業發展向上に努めてゐるのである。此の商業上一番大切なショーウキンドウ裝飾知識がなければ到底發展の良い効果は生れて來ない、家に開取り家相ある如く商業にも良きウキンドウの配置が必要である、此の研究は今後益々盛んになる事は海外の商業界を展望すれば火を見るより明らかである、即ち歐米の商業の一見直ちに見る人を惹きつけるのは一に此の

新時代の有力なる武器

平町長 伏見 彦 衛

いはき新報社で商品陳列窓競技會が企てられたとは洵に時宜に適應したことでありと思ふ。凡そ現代の商業經營就中小賣商業經營に於ては商品廣告の有つ實際効果の大なることは言ふまでもないことである。ショーウキンドウはその廣告の尖鋭化した一つに外ならぬのであるから商業經營上その有効乃至は優劣といふことが商業の上には及ばず影響は今日に於ては論議の餘地がなからう。

日進月歩の現代商界の競争は最も激甚を極めあらゆる新奇な戰術を以て多衆の視聽感覺に新へて顧客の吸引に狂奔しつゝある。

一般需要者の側に住つても毎日應援に違のない程の廣告や宣傳や感覺の刺激に魔痺してゐるのだから營業者は一日も安んずるを許さねばならぬ状態である。かゝる時代であるから商業經營者たるものは都て工夫を積み研究を重ねてこの新時代の有力なる武器を活用せねばならぬと思ふ。

又ショーウキンドウは商店個々の立場を離れて見ても近代都市の要求たる都市の美觀を構成する一要素たる價値であると思ふ都市の住民は之に因つて一つの安慰を與へられ又地方民を都市に吸引する力ともなつて聽ては都市全体の繁榮を齎す効果もあらう。又ショーウキンドウの普及進歩は商品賣買の媒介といふ本來の目的を離れても一般人に商品知識を初め種々の常識を涵養せしむるといふ教育的効果も決して忽には出來ないと思ふ。

自分はかゝる見地からショーウキンドウは獨り商業營事者のみでなく凡ての人々が之に關心をもち今後益々研究され改善されねばならぬと思ふ貴社今回の催したことに適切で斯道に裨益したことが大なるを喜ぶと共に之が一つの機縁となつて今後此種の企てが屢々繰返されて本町ショーウキンドウの政善進歩を來すことゝなるらんことを切望するものである。

店頭裝飾座談會

會場 馬路 摩托 食堂

— 出 席 者 —
 (座長) 實業家 加藤 丈夫氏
 藝術家 山田 磐慶氏
 西村屋藥局店主 鈴木邦三郎氏
 磐城高等女學校 酒井 英吉氏
 常磐屋時計店主 松本幸太郎氏
 ツルヤ洋品店主 猪狩 庄平氏
 マルトモ書店 柴田 徳治氏
 平町會議員 佐々木龍若氏
 丸ほん家具店 上野 光氏
 主催者 高木 喬

(主催者挨拶略)

加藤「店頭裝飾は商店が商賣をする爲めに客を引付ける一つの技術だ……」

此う言ふ意味で、高木君が店頭裝飾の競技會を催した事や今夜のやうに此の種の座談會を計畫した事は非常に有意義の事と思はれます、處で商店が客を引付けるウエンドーの裝飾と言ふ事ですが、より効果的しやうとするのにはどうして年

に四回位はあつた種の裝飾競技會を開いて店頭裝飾と言ふものを向上させたいと思ふんです

柴田「店頭裝飾を向上させると言ふ点からは賛成するが、それぢやあんまり各店が奔命に疲れやしないか、店頭裝飾を變へると言ふだけなら兎に角、競技會と言ふ事になると費用だけでも仲々大變だから先ず二回位の……」

加藤「さうだね、でも簡單にやるとしたらどうだらう……」

酒井「よいですね、加藤「審査と批判は年四回さうして成績を決定した上で一番最後に順位を極めると言ふ事には、もすれば金もそんなに……」

高木「飾る店でも飾り榮えがすると言ふ譯です、ね、酒井「各商店も審査と批判が年四回と言ふ事になれば努力しませうし、又さうする事が知らず……」

柴田「店頭裝飾も季節に替へやうとすれば大變ですね、呉服屋さんとか洋品店さんのやうにウエンドーを重要視する方面では此の費用だけでも……」

加藤「だから自分の賣品だけで裝飾すると言ふ事がよいですね、金をかけずにやる事が、酒井「さうです、私も店頭裝飾と言ふ事を少し調べて來ましたが、加藤さんの言はれたやうに自分の賣品である事は大切ですね、(店內商品と直接關係のある事) 此れが重要な動かしべからざるものでせう」

加藤「店頭裝飾も藝術である事は疑ひありませんが、藝術的に何等の素養のない素人でも自分の商店を巧みに配合して或る場合には季節に應じた裝飾で客を惹き付ける事は出来るんですから、

酒井「全くです、一寸した努力と注意さへすればそれだけで充分ウエンドー裝飾の効果を揚げることが出来るのですから、

加藤「注意と言へば平町の商店は餘りに裝飾と言ふ事に無關心過ぎるんぢやないですか夜なぞ歩いて見ると堂々と揚げられた立看板や屋根看板にも随分ひどい誤字を見付ける事が多いし、殊に客を惹けると言ふ目的で飾り付けてあるウエンドーの前に汚い塵芥箱なんか平気で置かれたりしてあります、此れなどは側の人

が注意してやるべきで

佐々木「私は全く局外者ですが店頭裝飾も一回よりは二回、數多く替へた方が効果は多いでせう、兎に角目先の變つた裝飾で商品の宣傳をする一方客を惹き付ける目的のウエンドーです、それから、それもたゞ模倣化へだけぢや効果は薄い譯で互に批判し合ふ事に依つて向上するんですから、それには何か完全な組織が必要でさうすれば統一も出来るし研究する機會も多く與へられる事になり自然ウエンドー飾りと言ふ物が向上するでせう」

山田「現在平町のショウウエンドーを見廻して本眞にウエンドー裝飾と言ふ事を考へてゐると思はれるのは少い、それだけにウエンドーの裝飾に依つて實質的の効果を揚げてゐるのは殆んど無いと言つてもいいでせうね、街を歩く人の眼にピンと來るものでなくとも少くともウエンドー裝飾のつ價值だけを知らなければあるんだが、

佐々木「金をかけなくともどうすれば店頭裝飾の効果がより、以上昂められるかと言ふやうに苦心してゐるのは無いでせう」

山田「ウエンドー裝飾のつ大きな價值を知つて

自ら進んでやると言ふやうになればいいんだが、

柴田「仲々そこまで商店が進むまでは距離があるだらう處で常盤屋さんはどうですか、

松本「私共は御存じのやうに商賣柄どうしても月二回位は飾り替へをしなければ……さうして出来るだけ商品を生かすやうに努力はしてゐますが、

佐々木「頻りに替へる事は結構です、ね、山田「頻りに替へば鶴屋さんなどは頻繁の方です、ね、裝飾も個性を生かしてゐるやうだし主觀的であるが如何にすればウエンドーの價值を高めやうと云ふ事も可成考へられてゐるし努力もされてゐるやうで

すね、

鈴木「獨創的とか個性を生すかと云ふ事になれば裝飾も立派な藝術品で其處までは行けなくとも山田君の云ふやうにどうすればウエンドーの價值が高められるかの程度位の努力は必要です、

松本「私共の知つてゐる店でも一回裝飾をする半年も一年も放つて置く處があります、ね、高木「店頭裝飾でも若い人は可成り進歩してゐるやうだがどうも老人の人々からは全く問題にされてゐないやうで

佐々木「大分古い事ですが私が上海に行つた時の事ですがオペラを見物しての歸途馬車を通つたのですが商店街の中央に電氣を應用したとても素晴らしいショウウエンドーがありました、ね、洋品店でしたが綺麗に陳列された商品が電氣の光りに反映してそれは見事なものでした結局馬車を止めて暫くその窓飾りを眺めた末二、三の洋品を買つて來た事がありました、小さい店でしたが何んでも英人の經營してゐた店らしかつたが店の入口が二間位だけだつたのにショウウエンドーは三間巾もあつたやうに記憶してゐます、此れなどは百パーセントの効果を揚げた店頭裝飾と云へます、

鈴木「日本の裝飾も最初は三尺位に取りそれが四尺五寸になり六尺になり現在では東京あたりでは可成り大きなものも見られるが何所でもさう云ふ傾向があるやうで最初から入口よりも大きな飾窓を持つてゐるのではないでせう、

猪狩「私は三四年殆んど店頭から遠隔つてゐるのでも知れないがウエンドーの裝飾は價值は大いに認めてゐます、陳列した商品は他の商品より

は賣れると云ふ事は事實で、ね、それで陳列場窓飾りの研究とか向上とからは商店として最も重要な事柄だから出来るだけ努力したいと考へて居ます、展覽會とか競技會とかになると經費が多くなるから加藤さんの意見のやうにしてやるのは大いに好いでせう、

佐々木「私も同感です、猪狩「効果の大である事、價値の大である事、私の方でも可成努力はしてゐるつもりです、

加藤「此れは人に聞いた話ですが東京の三越とか白木屋、高島屋と云ふやうな所では賣行の悪い物を人形に着せて帯とか襟とかで配合をよくして宣傳するんです、ね、さうすると今までは賣行の悪かつた反物が素晴しく賣れるやうになると云ふ話です、

佐々木「東京でも小さい商店はいいやうです、殊に定價表をかくして置くのが多い様だが此れなどはなせかくすのか全く判りませぬ、加藤「定價表だが此れも五圓以下位の何處の店に比較されてもよい品物には付けた方がよいと云ふ事です、

佐々木「或る商品を他より非常に安い正札を付けて置いた處が其の店は

すね、

佐々木「私は全く局外者ですが店頭裝飾も一回よりは二回、數多く替へた方が効果は多いでせう、兎に角目先の變つた裝飾で商品の宣傳をする一方客を惹き付ける目的のウエンドーです、それから、それもたゞ模倣化へだけぢや効果は薄い譯で互に批判し合ふ事に依つて向上するんですから、それには何か完全な組織が必要でさうすれば統一も出来るし研究する機會も多く與へられる事になり自然ウエンドー飾りと言ふ物が向上するでせう」

山田「現在平町のショウウエンドーを見廻して本眞にウエンドー裝飾と言ふ事を考へてゐると思はれるのは少い、それだけにウエンドーの裝飾に依つて實質的の効果を揚げてゐるのは殆んど無いと言つてもいいでせうね、街を歩く人の眼にピンと來るものでなくとも少くともウエンドー裝飾のつ價值だけを知らなければあるんだが、

佐々木「金をかけなくともどうすれば店頭裝飾の効果がより、以上昂められるかと言ふやうに苦心してゐるのは無いでせう」

山田「ウエンドー裝飾のつ大きな價值を知つて

自ら進んでやると言ふやうになればいいんだが、

柴田「仲々そこまで商店が進むまでは距離があるだらう處で常盤屋さんはどうですか、

松本「私共は御存じのやうに商賣柄どうしても月二回位は飾り替へをしなければ……さうして出来るだけ商品を生かすやうに努力はしてゐますが、

佐々木「頻りに替へる事は結構です、ね、山田「頻りに替へば鶴屋さんなどは頻繁の方です、ね、裝飾も個性を生かしてゐるやうだし主觀的であるが如何にすればウエンドーの價值を高めやうと云ふ事も可成考へられてゐるし努力もされてゐるやうで

すね、

鈴木「獨創的とか個性を生すかと云ふ事になれば裝飾も立派な藝術品で其處までは行けなくとも山田君の云ふやうにどうすればウエンドーの價值が高められるかの程度位の努力は必要です、

松本「私共の知つてゐる店でも一回裝飾をする半年も一年も放つて置く處があります、ね、高木「店頭裝飾でも若い人は可成り進歩してゐるやうだがどうも老人の人々からは全く問題にされてゐないやうで

佐々木「大分古い事ですが私が上海に行つた時の事ですがオペラを見物しての歸途馬車を通つたのですが商店街の中央に電氣を應用したとても素晴らしいショウウエンドーがありました、ね、洋品店でしたが綺麗に陳列された商品が電氣の光りに反映してそれは見事なものでした結局馬車を止めて暫くその窓飾りを眺めた末二、三の洋品を買つて來た事がありました、小さい店でしたが何んでも英人の經營してゐた店らしかつたが店の入口が二間位だけだつたのにショウウエンドーは三間巾もあつたやうに記憶してゐます、此れなどは百パーセントの効果を揚げた店頭裝飾と云へます、

鈴木「日本の裝飾も最初は三尺位に取りそれが四尺五寸になり六尺になり現在では東京あたりでは可成り大きなものも見られるが何所でもさう云ふ傾向があるやうで最初から入口よりも大きな飾窓を持つてゐるのではないでせう、

猪狩「私は三四年殆んど店頭から遠隔つてゐるのでも知れないがウエンドーの裝飾は價值は大いに認めてゐます、陳列した商品は他の商品より

は賣れると云ふ事は事實で、ね、それで陳列場窓飾りの研究とか向上とからは商店として最も重要な事柄だから出来るだけ努力したいと考へて居ます、展覽會とか競技會とかになると經費が多くなるから加藤さんの意見のやうにしてやるのは大いに好いでせう、

佐々木「私も同感です、猪狩「効果の大である事、價値の大である事、私の方でも可成努力はしてゐるつもりです、

加藤「此れは人に聞いた話ですが東京の三越とか白木屋、高島屋と云ふやうな所では賣行の悪い物を人形に着せて帯とか襟とかで配合をよくして宣傳するんです、ね、さうすると今までは賣行の悪かつた反物が素晴しく賣れるやうになると云ふ話です、

佐々木「東京でも小さい商店はいいやうです、殊に定價表をかくして置くのが多い様だが此れなどはなせかくすのか全く判りませぬ、加藤「定價表だが此れも五圓以下位の何處の店に比較されてもよい品物には付けた方がよいと云ふ事です、

佐々木「或る商品を他より非常に安い正札を付けて置いた處が其の店は

(三面へ續く)

(二面より續く)

安いと云ふ評判を立てて別の商品までがどん／＼賣れたと云ふ話を聞いた事があります、大衆を惹けるのに一寸面白い寸法かも知れませんがね

加藤「萬人向の品物先五圓以下位の物には価格を明示しそれ以上の商品は明示しないでもよいでせう

松本「商品にもよりますが現在のやうに不景氣時代になると飾窓で見えて急に欲しくなつて買ふと言ふ人は先づ少いでせう、此の品が欲しいと思つても直ぐに店には飛込まず他の商店の商品と比較して此處が一番安いと言ふ確信が出来てから来るお客さんが多くなつたやうですだから此う言ふお客さんの爲めにはどうしても自信のある価格表を全部明示して置く必要があるやうです

上野「平町には商工会があるんですから一体此う言ふ事は商工会の方がやるべきものではないでせうか、殊に商業地の平町の如き商業をより發展せしむる事で幸じて町を存立せしむる事の出来る處では商工会あたりが多少の犠牲は忍んでも商業を發展せしむる爲めの努力は止むを得ないと思ふんです

酒井「そうです、仙臺や山では商工会議所が主催してやつてゐるやうです

加藤「どうも平の商人は幾分熱が欠けてゐるやうです假令何かが欲しい品物を言つても品物の置いた場所さへ知らな

猪狩「それはどうかね、メツタに賣れない品物でもあれば商賣に熱がない爲めだとは言へないでせうね

加藤「悪口を言ふのでは無いが商品の価格が下落しても平の商人は大概仕入れた當時の相場を固守してゐる、相場が上れば正札を付替へるが下落した時はそのまゝと言ふのが多い

猪狩「数の多い店の事で、から全く無いとも言へませんがそれが原因で店のさびれるのは當然でせう

加藤「大きな店で小さい品物の価格を知らない店員が多いやうだ仕入の相場を店員にさへ知らせない店が多いから結局正札が付いてゐなれば価格も分り明かす正札が付いてゐても相場

猪狩「十年前の平町ならさうだつたでせうが現在ではそんな事は全く無いでせう

松本「その店に居る者は相場に全く無關心で居られない譯ですから猪狩「高級品には価格表を明示の必要がないと言ふやうなお話もありました

加藤「矢張り堂々と価格を明示してやるのでなければ大きな資本を擁して東京一流の大デパートが出張販賣に

加藤「私の言つた五圓以下と言ふのは萬人の欲しいものと言ふ程のもので

猪狩「正札主義です、何處までも正札主義で堂々とやる事です

高木「最近聞きませんが二三年前までは鶴屋さんは正札より一錢も負けないと言ふ評判が喧し

猪狩「平の正札は嘘の正札が多いと言はれた事があるので十五年ばかり前から自分が犠牲になり罵聲を浴びながらどうやら正札主義を一貫して來ました、始めの中は親戚の間ぢやないか負けるのが當然だと言ふやうな事も言はれましたが最近では一人も無くなりました

猪狩「十年前の平町ならさうだつたでせうが現在ではそんな事は全く無いでせう

猪狩「十年前の平町ならさうだつたでせうが現在ではそんな事は全く無いでせう

す、地方の購買力を地方で喰ひ止めるのにはどうしても大資本家に對抗して品物を吟味すると共に安く賣ると言ふ主義でなければそれ

山田「商工会が出来てゐる以上商業の發展を目的とする此の種の催しも

佐々木「平町に商工会が出来たと言ふ事は知つてゐるが有るのか無いのか仕事らしい物は何一つしてゐない様に思は

猪狩「正札主義です、何處までも正札主義で堂々とやる事です

高木「最近聞きませんが二三年前までは鶴屋さんは正札より一錢も負けないと言ふ評判が喧し

猪狩「平の正札は嘘の正札が多いと言はれた事があるので十五年ばかり前から自分が犠牲になり罵聲を浴びながらどうやら正札主義を一貫して來ました、始めの中は親戚の間ぢやないか負けるのが當然だと言ふやうな事も言はれましたが最近では一人も無くなりました

猪狩「十年前の平町ならさうだつたでせうが現在ではそんな事は全く無いでせう

猪狩「十年前の平町ならさうだつたでせうが現在ではそんな事は全く無いでせう

酒井「いゝ計畫ですね、加藤「ウエンド装飾の展覽會も自分の商品だけでやるのでないやうに

松本「それでは何れも長續きもしませんショウウウインド装飾と言ふ意義もありません

山田「山田君(磐鷹)氏と審査の前晩見て歩いたんだが前の晩まで装飾してない店もあつたやうだし、本職の手を借りたのもありますね

山田「ウエンドの装飾は一つは營業の熱心振舞も示す事にもなるんだから

酒井「眞剣味が欲しいです山田「本當ですよ、鶴屋さんなんかは番頭にやらせたんだそうですね

猪狩「私が差圖しやうとしたんだが十八世紀の者にや分らんと云ふ様な譯でした今度も少し凝り過ぎたやうです

加藤「バックだけに眼がとられて陳列品が眼に付かなかつた

山田「商品を引立ると言ふ点では明に失敗だつた柴田「私なんかは鶴屋さんが一番よかつたと思ひましたよ

鈴木「東京では本職を雇つてやるのが多い

酒井「うまくないで、商品を生す爲めにはどうしても店の人達がやつた方がよい

柴田「何處へ行つても本屋のはよいのが無いです呉服さんなんかは太變金をかけてゐるが東京では専門家が居て安く出来るやうです

松本「特に競技會とか展覽會とかになるとどうしても凝り過ぎるし金もかゝるだから何か規定でも作つて月に一回とか年四回と審査するとすれば本職も雇ひ切れ

酒井「賛成です、加藤「それが本當でせうとして商工会が應援でもして呉れるとすれば

高木「町會議員の中には町長杯を出したのは輕卒だと云つた人もゐるやうです

佐々木「其處まで徹底してゐればむしろ骨格です

高木「伏見町長はどんな非難があつても商業地としての平町發展の爲めだと云つてゐますが

猪狩「目下の處ろ諮問機關研究程度のものでいゝんです、餘りやり過ぎると誤解されるから

加藤「大分お高く止つてゐると云ふ譯です、一同哄笑

酒井「兎に角此の種の催しを繼續するんです、是非必要な事なのだから商工会が都合で主催出来ないと言ふなら應

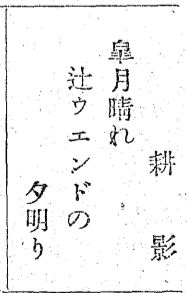
援だけでもして欲しい今回の舉は實に公正で眞面目だつたんだから猪狩「先生に審査をお願い出來たのは非常に嬉しかつた

柴田「平町の人々も熱があつてよと思ふ

加藤「大分遅くなつたやうです、此れ位に致しませうか

柴田「もうです、高木「永い間誠に有難う御座いました主催者として熱心にお話し下さつた皆様に厚くお禮を申上ます

櫻花の松ヶ岡
瓢箪池前に賣店を
設けます
お花見には……
是非お立ち寄り下さい
丸新デパート
ウナギ奴
モシ／＼二二番



耕影
阜月晴れ
辻ウエンドの
夕明り

シヨウウキンンドー所感

山崎清三

先般いは新報主催シヨウウキンンドー競技會が開かれたことは時宜に適した面白い計畫であつて平町の商店に大なる衝動と効果とを與へたこと、信じます、引續いて座談會がありました、私事故のため欠席しましたが、何か所感を述べると、高木君から御話があり、高木君から多數識者實際家諸君から直切なる御意見があつて、殆ど言ひ盡されて居ること、思ひますが、少しく婉足を加へやうと存じます。

平町のシヨウウキンンドーは近來非常な進歩した様に思はれます、然し一般から見れば、獨創的のものが少く、模倣的のものが多く、様々から實際力の上から見たならば、尙一段の研究を要すること、思ふ。

シヨウウキンンドーは店の眼と謂はれウキンンドーを適したの廣告の威力は豫想外偉大な効果のあるもので、依て客の購買心を起させることは驚く程である、完備したシヨウウキンンドーは、街路美の上にも大事な役目をなすもので之を巧に利用せば町を美化せしむることが出来ると思ふ。

都會は段々夜が中心となる傾向があると謂はれて居る、東京の夜の銀ブラを見た時、成程現代的都會の真相がハッキリと表現されてあると思はれる、歐米先進國民は夕食後盛に商店街を散歩する、其第一の意は商店のシヨウウキンンドーを見るため、に對して依て流行品や商品に對する智識を得る唯一の方法として居ると云ふことを友人から聞かされたが、成程と思つた、この点から考へても夜のシヨウウキンンドー

はつて居る東京の代表百貨店に見ても贅澤品に對する趣味の反射が段々淡くなつて實用向の方へ歩み寄つて來た事は確かである、之を要するにシヨウウキンンドーは今や藝術化し來り現代新美術を巧に取入れ而かも國民性を巧に表現して商品を生かすこと、に於て、平町も各商店が揃つてシヨウウキンンドーの設備をなし、なら考の應用に依て町を生かし、延して國家の殖業教育の上にも大なる効果のあることは、信じて疑はない處である。

自家販賣の商品を飽迄利用裝飾したい

鈴木 箭 山

昨年は新報主催のシヨウウキンンドー競技會に、實際に望み審査をして見ると、中々骨のおれるもので、自分が感じて居る點は、發表した見聞、先年平實業會で一度催した事がある、この時は清水先生を招いて審査した、清水先生は、この時は、清に氣遣ひして居るが、それから十年ぶりが、商品もウキンンドーも大部變化して居る、平の町などは道路が車道と區別してないから、折角ウキンンドーに努力しても客を引き付ける點が、割損である、それからウキンンドーが、少なからず、参加をせぬ様、話しも耳に遠慮する事などは、間違つて居ると思ふ、大東京の如き都會に、一尺位の角高さ、三四尺位のウキンンドーで大變効果を發揮して居るもの、を見て居る飾り付けは、専門家を招いて作るに、効果も、障なく、し、要するに、効果も、掲ぐれば、結構な事と思ふ、が、毎

月一二回つ、飾り換へをするには、相當費用も嵩か、これは田舎の町位では、主人自身やるか、所員交代で、自家販賣に商品をあくまで利用し、飾り付け、た方が、研究にも、なり、圓々上手になる、事と思ふ、飾り付けの、効果の原因は、どうしても、藝術的見地から、行かないと、色彩、線配、列、主點、遠近觀、大体これ等の事、が、整つて、いない、爲に、商品を見るのに、目の運動が、は、化、變、げ、する、爲に、生理學上、立、證、して、居る、が、つ、ま、り、客、足、を、進、む、顧、客、は、見、ても、後、で、印、象、が、す、く、な、い、と、云、ふ、事、に、な、り、今、度、の、參、加、商、店、の、ウ、キ、ン、ド、ー、を、見、ると、偶、然、に、よ、く、出、來、た、の、も、あ、る、が、前、記、の、諸、點、が、目、茶、々、々、に、な、り、失、敗、し、て、居、る、の、が、相、當、あ、つ、た、様、だ、研究、に、は、そ、れ、一、大、家、の、著、書、や、時、々、研、究、會、の、如、き、日、の、中、に、原、理、は、意、得、る、短、時、日、の、ふ、つ、ま、り、偶、然、で、ない、効果、の、ある、裝、飾、し、て、ほ、しい、の、で、ある、(完)

第二回店頭裝飾、ウキンンドー裝飾

二大競技大會

申込期日 四月五日まで
 審査日 四月七日より四日間
 審査委員會 四月十一日午後七時
 發表期日 四月十三日
 本紙號外にて發表

賞狀授與式 四月十六日

賞狀及賞品

▽シヨウウキンンドー裝飾賞

一等 名譽町長杯並賞狀記念品壹名
 二等 記念品二個並に賞狀 貳名
 三等 同 三名
 佳作 記念品並に賞狀 拾名

▽店頭裝飾賞

一等 名譽町長杯並記念品賞狀壹名
 二等 記念品二個並に賞狀 貳名
 三等 同 三名
 佳作 記念品並に賞狀 拾名

名譽ある優勝の榮冠を擔はんとするは、果して何れの商店?

當町商業振興の爲め奮て御申込を乞ふ

- 審査員 (順不同)
- 吉田 利吉 佐々木 龍若 鈴木 邦三 郎
 加藤 丈夫 鯨岡 久一郎 山田 馨 磨
 佐藤 三平 藤田 榮助 酒井 馨 女 教授
 諸橋 久太郎 近藤 馨中 教授 東日 平 支 局 長
 千葉 彦治 東朝 平 支 局 長 東 時 事 平 支 局 長
 長島 菊 苗 讀 賣 平 支 局 長 い は ら さ 支 局 長
 後 援 者 (順不同)
 常磐毎日新聞社 磐城時報社 いわき新報社
 磐城新聞社
 平町々長伏見彦衛 平商業學校商友會
 主催 いはき新報社
 高木 喬
 大谷時計店ウキンンドーに名譽町長大カップ陳列、
 購買元、金屋商店

祝 第二回店頭裝飾 ウキンンドー裝飾 競技大會	山崎 與三郎 電十、二十番	鈴木 辰三郎 電二、七番	藤沼 平次郎 電五〇七番
關内 正一 電一、六番	高 久 忠 電一〇七番	西村 屋藥店 電三番	松村 鐵 朗 電一〇七番
釜屋 商店 電九、九九番	大黒屋 洋品店 電一、一六番	和久井 屋商店 電四〇五番	文部大臣認可 藤田 女學校 電三二八番
新學年の學用品 一切揃つて居り ます	丸トモ書店 電三三四	丸トモ運動具部 電五九七	丸トモ 食堂 電一二三
辰野 賢造 電話八一、二	井坂 醫院 電五五九番	外科婦人科	